

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年3月30日(水) 午前9時発表

多賀城市内の被害状況

死亡者	175名
(内訳)男性	108名
女性	67名
行方不明者	35名
避難者	4,294名
うち宿泊者	2,767名
(避難所数	10箇所)

菊地健次郎市長から

歴史書の「日本三代実録」に869年5月26日に発生した貞観の大地震に関する記述がありますが、平成12年に行われた南北・東西大路の発掘調査においても、路面を大きく破壊する水害の痕跡が確認されています。今回の地震もまさに同じ規模の津波が襲ったのだということを実感しました。

本日、国道45号から西側の地区で試験通水を行います。市民の皆さんも待ちこがれているところであり、問題なく通水することを心から願っています。

市役所から

多賀城市の被害状況に関する広報3号を本日午後から各区長宅に配達します。また、全ての避難所にも配達します。

第一次現況調査については、昨日の段階で3,643件終了しました。

念仏橋の下り車線が一部通行止めとなっていましたが、午前9時以降に通過可能となります。

桜木保育所周辺にも汚水が噴き出しているため、ポンプを設置して対応します。

がれきは、中央公園と遊水地に置いていますが、満杯になってきたので、三陸縦貫道の高架下の部分を利用できるか国土交通省と協議します。

自衛隊の東北方面隊による避難所への慰問コンサートが開催され文化センターには300人、天真小学校には500人の聴衆が集まりました。

本日は、米軍の音楽隊も加わる予定で、午後5時から多賀城中学校で、午後6時30分から東豊中学校で行われます。

3月31日(木)に東北本線仙台～岩切間が開通します。

JR東日本広報室によると、4月上旬に仙台～松島間が開通する予定とのことでした。

多賀城駅から仙台駅までの直行便については、夕方帰りの便が相当混雑していることから、昨日から市長公室スタッフと東北学院大学の学生ボランティア3人により整理に当たっています。

本日午前9時から、国道45号よりも西側の地域に試験通水します。

16,000戸が対象で、漏水などの問題なければ本格通水をすることとなり、市内85%が通水することとなります。

本日午前7時に愛知県職員30名が加わり、4月末まで避難所運営の支援に当たってもらうこととなりました。

また、4月3日(土)からは、秋田県職員8～10名が4月末まで避難所運営の支援に加わる予定です。

災害ボランティアについて

受付累計 1,558人

稼働者数累計 1,363人

ニーズ受付件数 459件

稼働件数 334件

本日も全国各地から救援物資が届く予定です。

国土交通省から

仙塩浄化センターの下水道処理については、ポンプ車を設置して対応します。

三陸自動車道については、鳴瀬奥松島インターチェンジから登米東和インターチェンジまで全て通行可能となりました。

自衛隊から

本日も八幡神社方面を中心に行方不明者の捜索を行います。

本日も、給水、給食支援を行います。

警察から

昨日、塩釜警察署管内で2体発見され、うち1体は町前で発見されました。
本日も継続して行方不明者の搜索活動と管内治安維持のためのパトロールを行います。

消防署から

昨日、管内で電力積算計器の火災が2件発生しました。
昨日は、21件救急搬送しました。
本日も危険物の排除を行います。

消防団から

本日も、分団で警戒待機するとともに、給水の広報活動を行います。